

介護老人福祉施設 琴 清 苑

# 琴 清 苑 だ よ り

社会福祉法人 双葉会 (第9号)

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099 Tel.0428-83-3932

URL <http://www.futabakai.or.jp> e-mail [kinseien@futabakai.or.jp](mailto:kinseien@futabakai.or.jp)



7月12日 施設内集会室にて行なわれた新盆供養の様子

## 故人を偲んで新盆供養

「あいち」

社会福祉法人 双葉会  
琴清苑事務長 奥平周二

### 新盆供養

毎年、お盆を迎えるにあたり物故者の冥福を祈念し合同法要を行います。

今年も7月12日(木)に周慶院住職、慈眼寺住職他2名の僧侶により、ご遺族4家族6名、利用者19名、職員18名、慈眼寺役員4名の参加をもって慎ましやかに行われたところです。当琴清苑も開苑以来25年目を迎えたわけですが、特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)という終末ケアの施設ゆえ物故者は492名を数え年平均で18名の方がお亡くなりになっていきます。創設者が僧侶であるところから、通夜、葬儀から火葬までお手伝いすることも多く、身寄りのない方、あっても関係が疎遠になっている方等については慈眼寺にある琴清苑の墓地に埋葬をお願いすることも少なくありません。

しかし、介護保険法の施行以来、身寄り不明者の親族の調査、身元引受人不在者の死亡後の処遇等、従来福祉事務所で行ってきたことが施設で対応しなくてはならなくなった為、民間施設であることから限界があり、対応に苦慮しているところですが、私達職員は、施設利用者どなたもが、終末のときを安らかな気持ちで迎えることができるよう、毎日の生活をお手伝いするよう努めています。

至らない点もあることと思いますが、この施設が利用者の皆様、地域の皆様、またご家族の皆様にも必要不可欠なものとして存在し続けることができよう職員一丸となり頑張っていきたいと考えていますので関係者皆様のご指導を宜しくお願致します。





周鹿院住職、慈眼寺住職他2名の僧侶により快ましくやに行なわれました。

7月12日、午後2時30分より2階集会室において、利用者の方19名、故・宇田川トミ様、故・中野喜美枝様、

# 盆供養

介護職員 原島憲二  
故・伊藤フミエ様、故・大西ハツ様の家族が来苑され、盆供養が慎ましく行なわれました。  
故人を偲んで御詠歌を職員、利用者の皆さんも一緒に唱えました。



写真上：迎え火で線香を上げる原島キミ様

写真右：お盆の迎え火で、おがらに火をつける河村機能訓練指導員



きれいに彩られた笹の前にて 森主任介護職員と荒井イト様

# 七夕

七夕飾りを利用者と職員でレクレーションを兼ねて行いました。「健康」「長生き」「職員の嫁さがし」など、利用者の願いを短冊にこめて代筆し1階・2階の食堂に飾りました。

主任介護職員 森千恵子



## 平成十三年度 夏の体験・学習



8月6日 小河内中学校 2名参加



7月11日～12日 氷川中学校 5名参加

今年も、氷川中学校の二校と大河内中学校のボランティアを受け入れました。その時の氷川中学校より、お礼状を頂きましたので、一部掲載させて頂きます。  
氷川中学校の職場体験のお礼状より  
琴清苑の皆様へ  
先日はお忙しい中、職場体験にいただきありがとうございます。ご指導いただきました。親切に



8月13日～15日 小林絵美さん



うございました。詳しい内容や苦労については知らなかったことも多かったのですが、実際に職場に伺った時の大変さが伝わったような気がしますが、実習を行なったので、水分補給の時、最初はあまりわからないので戸惑ってしまいました。でもおじいさん、おばあさんとお話が出来てよかったです。食事は一人一人違って、その人一人一人の物を食べてもらうと聞き、私達はずいぶん勉強になりました。この体験をこれから学校生活や進路学習に生かしたいと思えます。最後になりましたが、やさしくていねいに教えていただき、本当にありがとうございました。





職員手作りのつまみにジュース、家族で参加の武井イツ子様



8月11日、1階コーナにてビアガーデンが行われ利用者19名の方が参加されました。今年初めて生ビールを用意した所、今まで苑では酒類など飲まなかった方も生ビールをとても美味しく飲みました。中より小雨が降り、花火が心配でしたが7時半より上がり始め、居室の窓を一杯に明け、真夏の祭典を楽しみました。

介護職員 河村夏子

# 納涼花火大会

# 緊急ニュース

なんと！琴清苑の近くの木の穴に、ムササビが居るのを見ました。夏まだ子供の間にムササビも立派な巣を築き、この暑さの中、この施設だと感じられるニュースでした。



スイカ割りに挑戦の岡部邦男様、さて上手に割れるでしょうか？



# 昼食会

日清医療食品株式会社 管理部長 山下陽子

8月15日の昼食会は「食事だけでなく行事の一つ」をコンセプトとして、今までの趣向を変えて行なわれました。その為、当日うまくできるのかとても心配でした。しかし、いつもよりきれいに飾付けのされたテーブルで大人数に囲まれて食事をしていく利用者の方々はとても楽しそうでした。普段は、30人前後の利用者が食事している1階食堂に58人の利用者と同時に同じ所で顔を合わせながら食事をしている光景にとっても感動しました。食事の他にも、スイカ割りがあった、利用者の他にも職員の方々もとても楽しそうでした。限られた人数で一つの行事を実行するのはとても大変な事だと思いましたが、再びこの様なスタイルで昼食会が出来たらいいなど感じました。



今が旬の鮎の塩焼きを両手で食べる田口フク様



獅子の中は近藤介護職員中をみて驚く利用者の方々

今年も地元小留浦地域の、獅子舞の訪問がありました。

# 獅子舞の訪問



子供神輿で施設内をねり歩いて頂きました

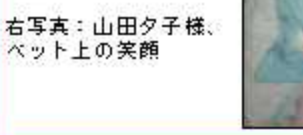


## ボランティア団体の紹介

施設開設以来、施設行事の模擬店に携わっていただき、今年4月の給食業務の全面外部委託により、納入業者団体の解散を余儀なくされ、今年8月に以前より納入業者有志28名の方々にボランティアの会が発足しました。今回の敬老感謝祭よりお手伝いをお願いします。以前の形とは違い、お手伝いをお願いいたします。御苦労も御家族の御協力ありがとうございます。



上写真：敬老感謝祭にて、ご自分のお弁当を頂く三木まさ様



右写真：山田夕子様、ベット上の笑顔

## 敬老感謝祭

9月15日の敬老の日に行なわれました。今年には米寿(88歳)に荒井イト様、比留間ハナ様、村木シゲ様の3名が、また90歳以上17名、中でも三木まさ様、山田夕子様は99歳と驚くべきお祝いを受けて頂きました。お祝いを受けて頂きました。



